

車両安全対策検討会
第5回新たなモビリティ安全対策ワーキンググループ

議事概要

No.	意見	事務局回答
1	運用後にレビューし、必要に応じて保安基準の改訂を行うことが重要。	事故・トラブル等の発生状況等、今後の実態を踏まえ、必要に応じ基準の見直しについて検討してまいります。
2	1)「識別点滅灯火の点滅周期、点滅パターン」について、メンバー間において様々な意見があり、推奨すべきパターンを明確にすることが難しい。 2)本件については、WGでの検討記録を明記し、車両安全検討会で検討する。 ということで了解。	WGでの検討内容及びいただいたご意見を踏まえ、車両安全対策検討会に諮らせていただきます。
3	「識別点滅灯火の点滅周期は方向指示器より遅い方がよいのではないか。」「識別点滅灯火と方向指示器の点滅周期は同じ方がよいのではないか。」という点について、製造事業者の自由度が確保できるよう、配慮した方がよい。	本件については、WGでの検討内容及びいただいたご意見を踏まえ、WGでの検討記録として明記して、車両安全対策検討会に諮らせていただきます。